

遊休地を活用した『観光農園』『原木シイタケ栽培』 事業に参入します。

北海道拓殖バス株式会社（本社：北海道河東郡音更町、社長：中木基博 以下「拓殖バス」）は、新得営業所隣接の遊休地において、原木シイタケ栽培を中心とした観光農園事業に参入いたします。

この遊休地はかつて当社の前身である『北海道拓殖鉄道』の南新得駅及び本社用地で、駅舎や転車台、車庫や社員寮などの敷地として活用されていました。

鉄道事業撤退後、駅舎周辺の一部は拓殖バス新得営業所として利用し、敷地北側の一部は新得町へ寄贈し『拓鉄公園』として整備されましたが、南側の用地は手付かずのまま開拓前の自然へと帰りつつありました。

この度、この広大な遊休地を活用して、十勝の木材を利用した『原木シイタケ』栽培事業を中心に直売所事業や収穫を体験できる『観光農園』事業、また将来的には新得・鹿追の開拓を支えた『北海道拓殖鉄道』に関する歴史の展示などを行ってまいります。

なお、シイタケ栽培は自然の中で育てる『原木栽培※』で、生育まで時間がかかることから昨年度より着手しております。栽培にあたっては既に新得町で原木シイタケ栽培を行っている『カルシの森（合同会社カルシ）』様から栽培指導を受け行うものです。

今後は地域の足となるバス事業に加え本事業で十勝の魅力発信をできる体制を整えるとともに、地域一体となり活性化を行えるよう積極的に事業を行ってまいります。

本事業の詳細は下記の通りです。

※原木栽培とは・・・クヌギ・ミズナラなどの木を1か月程度乾燥させ、90cm程度に切りそろえた『原木』に、シイタケの菌を植えこんで栽培する方法。当社では地元の山林で間伐したミズナラ材を用いています。

1. 観 光 農 園 名 称 拓鉄キノコタン
2. 場 所 北海道上川郡新得町拓鉄（当社新得営業所敷地内）
3. 敷 地 面 積 約 30,000 ㎡
4. 栽 培 品 種 5K-16
5. 直売所開業予定時期 令和 5 年秋ごろ
6. 本リリースに関するお問合せ
拓殖バス（担当）小森・熊崎・西野・中村 0155-31-8811（8:45～17:30）

（参考）

- ① 原木シイタケ栽培準備（菌打ち作業）の様子（2021 年 4 月頃）



② 原木シイタケ栽培（本伏せ）の様子（2021年9月頃）



③ 原木シイタケ（生育イメージ）

